



子どもたちの安全を守るために

6月定例市議会の概要

6月定例市議会は6月12日から6月29日までの18日間にわたって開催された。

この議会には、「平成13年度一般会計補正予算」など6議案のほか、追加提案の「工事請負契約の締結について」が提出され、審議の結果いずれも原案どおり可決した。また、請願1件を採択し、「京都議定書発効のための国際合意の実現に関する意見書」を関係機関に送付した。

◆補正予算

一般会計で、市道「中の本町線」歩道アーケード設置事業に要する経費など2、940万円を補正し、補正後の総額を285億4、440万円とした。また、老人保健医療事業特別会計では、過年度分の支払基金・府支出金返還金2、369万3千円を追加し、補正後の総額を60億8、019万3千円とした。

◆条例

福知山市都市計画税条例の一部改正のほか、4条例の一部改正を行った。

◆工事請負契約の締結について(追加提案)

旧ごみ焼却施設解体撤去工事
3億9、375万円

◎議会を傍聴しませんか

市議会は公開を原則としていますので、どなたでも傍聴することができます。
(傍聴のしかた)

市議会の本会議は、市役所6階の傍聴席入口に備え付けの傍聴人名簿に住所・氏名・年齢を記入いただければ、傍聴席から傍聴することができます。(車椅子での傍聴もできます)

なお、傍聴に際しては、傍聴席入口付近に揚げである「福知山市議会傍聴心得」をよく読んで守ってください。

また、本会議のようすは、市役所1階ロビーにある議会広報テレビでも自由にご覧いただけます。

次の市議会は、

9月定例会です。(日程未定)

一般質問

(6月定例会)

日本共産市会議員団

仲林 清貴
藤井 節子
足立 進

学校や保育所の安全対策・放課後の子どもたちへの対応

問 大阪府池田市の小学校で、悲惨な事件が発生した。子どもたちの安全を確保するために本市での安全対策は。また、これまで進めてきた「開かれた学校づくり」との関係についての見解は。さらに、子どもたちの放課後対策としての校庭開放を充実すべきだが、長期休暇中の定員の拡大や、現在実施していない下六人部や成仁小学校での対応は。

答 小・中学校、幼稚園、保育園の担任の先生に携帯の防犯ブザーを所持してもらうことや、不審者を見たときの対応や連絡体制など、学校や幼稚園・保育園関係者と協議した。「開かれた学校づくり」と学校の安全対策は、対立す

る問題とは考えていない。校庭開放事業は、学童保育としての性格ももっており、低学年児童の氏名も掌握している。また、夏休み中は、従来から惇明小学校で実施、今年も雀部小学校でも実施し、全体の定員を60名から100名に増やす。現在事業を実施していない小学校では、関係者と協議したい。

「構造改革」の及ぼす影響は

問 小泉内閣は、構造改革の一つとして、地方交付税の削減を打ち出しているが、本市に与える影響をどうみているのか。

答 現内閣は交付税の見直しをかがけているが、農道舗装などが難しくなり、困ったと思っっている。国からの税源委譲については、参議院選挙以後に検討されるだろう。

教科書採択にあたって

問 教科書の採択にかかわり、「新しい歴史教科書をつくる会」の教科書は、戦争を美化し、中国や韓国からも批判が寄せられている。本市ではどのような見解か。

答 採択を前にして、見解を差し控えたい。

同和教育の終結を

問 同和教育事業の補習学級について、行かせたくないという保護者もいるが、その対応は。また、小学校6年生で「結婚差別」を扱う同和教育を、子どもたちは理解できないのでは。

答 補習学級は参加を呼びかけているが、最終的には保護者に判断いただくもので、強制ではない。結婚問題を学習したことはあったようだが、十分注意したい。

ゴミ問題・リサイクルの推進・不法投棄対策

問 ペットボトルの収集が始まった。見込みに比べてどうか。また、収集場所への出し方が不徹底のようだが改善は。さらに、不法投棄の件数と対応はどうするか。

答 ペットボトルの収集量は計画では30トン、6月14日現在で1.5トン収集している。収集は空ビン収集の前日としているが、表現がわかりにくく、さらに市民に徹底する必要がある。不法投棄の件数は10件。自治会のみならずとも連携して対応したい。

暴走族対策を

問 暴走行為の多発する時期を迎えたが、その対策は。

答 自治会や周辺の事業者のみなさんと協議してきた。警察もおおがかりな取り締りをする。

通学路の安全確保を

問 鉄道の立体交差事業の工事箇所、上篠尾二区内の交差点、国道9号沿い、上川口・金谷学区内のそれぞれの通学路の安全対策は。

答 高架事業にかかわる通学路への影響は出ないように取り組んでいく。指摘された箇所は、交通安全対策協議会を通じて要望しているところ。



公明党議員団

小野 喜年
今次 淳一

学校の運動場に芝生貼り施策は

問 学校の運動場に芝生を貼ることにより、素足で走れ、健康になる。体験学習で草引きもでき、指先の運動にもなり愛着心もできる。また砂ボコリの防止にもなるが、前向きに検討できないか。

答 消防団の訓練にも使用しており、芝生を傷め、管理も大変であり無理である。

シルバー身分証の発行について

問 自分を証明する方法がない高齢者が、郵便物の受け取りや年齢割引を受けるときに困る。発行する施策を取り入れてもらいたい。

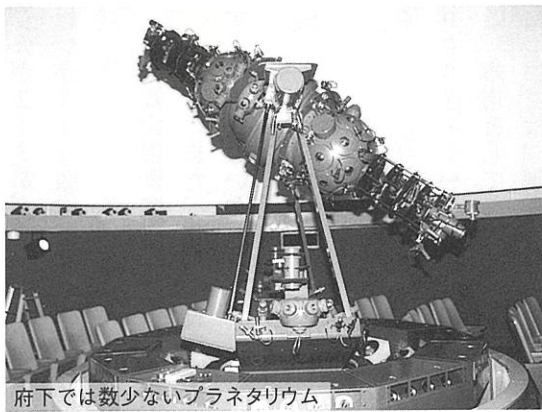
答 特に発行しなくても本人が来ればよいので、現在は発行する気持ちはない。

児童科学館プラネタリウムの入館料について

問 プラネタリウムを閲覧するには、児童館の入館料とは別に観覧料を払わなければならないが、両

方で840円は高すぎる。一括支払いと料金の値下げの検討は。

答 ぜひ見てもらいたいですが、今の料金体系でいきたい。



府下では数少ないプラネタリウム

福知山城の入口にグルメ館の設置を

問 行政がお城入口横の空き地に観光客に郷土品・地元名物料理をサービスするグルメ館を建て、運営管理はすべて民営とする事業ができないか。

答 料飲組合・観光協会などと協議して研究をしていきたい。

福政会

片山 照雄
武田 光正
大西 肇
野田 和泉
菅田 勝
弘夫 康

広域幹線道、国道等の充実を

問 京都縦貫道と本市のアクセスを充実させるために国道9号須知夜久野間の4車線化はどうか。

答 現時点では駅南の4車線化に重点を置いている。

国道429号について

問 近畿豊岡自動車道のアクセスになる談夜久野線ゆずりトンネルが開通すれば国道429号の役割は大きく、改修の必要性に迫られる。法用、畑中、額塚、拝師、新庄交差点それぞれの改修は。

答 十分に改修の必要性を承知している。府の財政をわきまえながら鋭意要請している。

福知山駅周辺整備事業について

問 本事業は北近畿中核都市の玄関を構築する重大事業だが、各事業の進捗率と事業費は。また、鉄道のまち百年を築いた基地でもあり、旧国鉄の巨大用地が消えてゆくことは寂しく、回顧碑の設置は考えられないか。

答 連続立体交差事業の進捗率は24%、事業費は三七〇億円。駅南整備では96%、一六五億円。駅周辺整備は11%、一五四億円等である。回顧碑は無理だが、ポツポツに転車台の写真などを残したい。

農地・保安林の法規制の弾力化を

問 今、上豊保育園は道路拡幅で移転に迫られている。公共的理由による農地転用の必要性がある場合、農振法等の地方主張の裁量で弾力的運用ができないか。

答 農振法の規制が厳しく、現時点では難しい。国の条件をクリアしないと次に進めない。

新地域経済基盤対策について

問 本市を含む中丹地域が指定をされたが、メリットは。

答 総務省の財政支援施策の一環で、民間企業の設備投資に対する低利の融資制度が受けられる。

住みよさ全国15位福知山

問 今年発表された住みよさランキングで本市は全国15位だが、更に住み良いまちづくりに努力する。

市民病院の建設について

問 21世紀型公立病院として期待されている、市民病院の建設構想は。

答 民間病院等との連携の中で、それぞれの役割分担を明確にし、地域完結型医療をめざしたい。

問 建設にあたり、PFI等の民間資本導入に対する見解は。

答 公共性の点から考えて、市民病院の本来の趣旨とは違うと思う。業務委託には現在も積極的に取り組んでいる。

変革期の教育行政について

問 今年から始まった少人数授業と、これまでのTT制度について。

答 少人数授業はメリット・デメリット双方あるが、TT制度から、徐々に少人数授業にウエイトを移していく方針だ。

問 男性幼稚園教諭の新規採用についての見解は。

答 男性女性を問わず、近年の園児数の減少で、新規採用は見合わせている。

有害鳥獣対策について

問 12年度シカ等の捕獲・駆除実績は。

答 捕獲頭数は、シカが414頭、イノシシが234頭でその他を含めて828頭である。駆除はシカが213頭、イノシシが62頭、総数が516頭であり、昨年の倍近くになっている。

問 福知山市管内のシカの生息頭数は。また、生息調査を実施する考えはないか。

答 推定の生息頭数は、京都府の生息密度の調査によると、シカが1,000頭から2,000頭、イノシシが500頭から1,000頭近くいると推定されている。本市としての正確な頭数把握については、調査の方法を検討し、いかなければならない。

上小田教育集会所について

問 上小田教育集会所への進入道路の取り付けを。

答 別の方法から検討したいと思っっているので、今しばらくお待ちいただきたい。

新政会

行財政改革について

問 補助金支出団体の自主運営と自立を促進するとあるが、現在の補助金支出件数と、庶務担当課で管理している数は。また、補助金削減の目標値は。

答 平成11年度で補助金を支出した件数は、1,401件、事務局を所管課がもつのは15件程度で、役割分担の中で改めていきたくない。また、目標値は計数的にはできないが、今後のなりゆきを十分見守り、判断したい。

問 現在、公債費率、起債残高とも増加しているが、今後、リサイクルプラザ、市民病院改築等の大型事業への対処は。

答 リサイクルプラザはすでに予算化され、やらねばならない。病院については、公営企業債100%で一般会計での負担は出てこないが、更に慎重な財政運営を心がけねばならない。

問 公共工事の入札制度の改正後の問題はどうか。また、郵便による入札制度の検討はどうか。

- | | |
|-------|-------|
| 松本 良彦 | 井上 重典 |
| 森田 泰英 | 穂田 司正 |
| 田中 泰治 | 田淵 弘 |
| 塩見 仁 | 加藤 弘道 |

答 1,000万円以上の工事、測量設計について予定価格を事前公表している。3か月ですでに14件実施しているが、現在のところ特に問題はなくスムーズにしている。一層の公平性、透明性の確保ができています。郵便による入札制度は再入札ができないので、今のところ考えていない。

公営ガス事業について

問 昨年度末の供給戸数と事業収支の現況と見通しはどうか。

答 平成11年度末の供給戸数は、7,210戸である。近年の事業収支の赤字の原因は、天然ガスへの切り換えにより資本投資が増大したことによるものであり、できるだけ早い時期に黒字になるよう努力したい。

問 公営ガス事業を行なっている自治体で、民間への売却が多数あるが本市はどうか。

答 府内の自治体で公営は本市だけ、46年の歴史と伝統をもっている。平成10年にはクリーンな天然ガスに転換して機具も新し



全面改築への要望が強い川口中学校

くした。公営で安心、安定したガスをお届けしたい。将来的に考えられる問題であるが、今申し上げる段階ではない。

小学生殺傷事件に関連して

本市教育委員会の対応と今後の取り組みは。

市内の幼稚園、小・中学校に文書による通達のほか、校長を招集して対策強化を進めている。今後の問題としてPTA、教職員、地元自治会、消防団等とも連携を密にして、信頼関係を基本に防止策を検討していきたい。

教育環境の整備について

川口中学校全面改築の今後のスケジュールは。

全面改築は学校北側高台にある運動場周辺を整備して建てるのがよいと考えている。下水道整備の本管新設を平成14年度までに完了し、その後建設にかかりたい。

市立幼稚園教育のあり方に関する懇話会の状況は。

委員構成は7名で私立・公立幼稚園長、PTA役員、小学校代表ほか学識経験者である。今まで3回それぞれの立場から論議されているが、まだまだとまっていない。今後3回ほど会議が予定され、提言を受けてから検討したい。

生活環境基盤の整備について

市道の舗装改良の現状と整備率は。

地方財政の現状では思い切ったことができないが、市道の整備率は65・2%、舗装率は76・1%まで進んでいる。

府道私市大江線の拡幅改良事業の見通しと狭あい箇所の部分改良ができないか。

府単独事業ではむずかしく、思ったように進まない。本年度は市道の橋の架け替えを計画している。また、狭あい箇所も承知している。

自民クラブ

- 有 幸男 立道 正規
永田 時夫 和田 久

旧ごみ焼却施設解体撤去とリサイクルプラザについて

旧ごみ焼却施設解体撤去での、灰の処理方法と、処理量は。

付着、たい積している汚染物は、30〜40立方メートルあり、市外で溶融処理して固め、一般廃棄物として持ち帰り、市処分場で処理していく。その他のコンクリートや鉄骨などは産業廃棄物扱いで、汚染物を完全に除去して場外での処分を考えている。

リサイクルプラザ建設に向けて地元企業を優先するなどの対応は。また、完成後の雇用はどのように考えているか。

完成後の維持管理作業は、障害者や高齢者の雇用をできるだけ考えたい。雇用規模や形態は現在検討中。建設にあたっては、地元業者も下請けとして入れるよう配慮したいと考えている。

府内市町村合併の指針について

府内市町村合併推進を討議する市町村行財政調査会が発足、

一年を経過する中で、府内26通りの合併試算を作ったが、市長の現時点での考えは。

国の事情だけで合併というわけにはいかない。住民の意志が反映されなければならぬ。今後、合併ありきということよりも、まず合併のメリット・デメリットを住民によく知らせることが大切だ。

少子高齢化社会が急速に進む中で

旧金山小学校の利用者(移動教室等)も年々減少し、天津小学校に合併してから10年が過ぎた。校舎も老朽化が進んでいるが跡地利用をどう考えているか。

文化的遺産なので、取り壊すことは寂しい。転用するとすれば、老人の福祉施設として考えてもいいのではないか。

山間地のごみ不法投棄について

山間地でごみの不法投棄が増えており地元自治会で対応に苦慮している。立看板でも効果がないが対策は。

答 連絡があれば、職員がすぐ処置するよう考えている。悪質なもの、警察などと連携を組んで処置をする。

第3次福知山市行政改革について

問 市が補助団体の事務局を、4月以降には移行するとの姿勢を示したが、いまだに実行されていない。見解はどうか。

答 事務所を持っていない組織は市役所内に事務局を置くことはやむをえない。

問 財政援助団体の監査報告では監査する人数に限りがあると

無党派

芦田 廣
荒木 治清
荒川 浩司

焼却施設のばく露防止対策

問 新焼却施設運転、点検に対する、ばく露防止対策について。

答 平成12年の焼却灰は1、401トン、飛灰621トンで1日3回埋立処分場に廃棄した。排気ガスを含めてダイオキシン測定結果は、すべて基準を下回っている。保守点検清掃作業は毎日実施しているため、保護具やエアシャワーの設置が必要になってくる。

いい、一方で、適正に執行されているというがどうか。

答 補助団体すべてを必ず監査しなければならないものではない。

下八人部地区の整備計画について

問 福寿園は55年以上たち、老朽化が激しく入居者がくつろげない。本市の高齢者福祉の充実からは逆行した取り組みではないか。

答 現在の場所所で存続させる。その上で、国や府の補助を受け、より効果的な老人福祉施設としての建設も考えていきたい。

保護具については予算面を含め検討し、7月に購入をする。

問 不燃物埋立処分場における、ばく露防止対策は。

答 管理型で廃棄物処理法による基準で埋立てをし、搬入廃棄物は事前の申請書でチェックや現地指導で適正な処理をしている。

問 「ダイオキシン対策特別委員会」の設置について。

答 委員会が必要な機関であり、産業医、衛生管理者、対策責

任者の3者で構成する。委員会でばく露防止推進計画を策定し、その内容に基づき推進をしていく。

教科書選定方法と採択権限は

問 平成14年度から新学習指導要領が実施されるが、小中学校教科書採択の権限と手続きや採択理由の公表は。

答 中丹3市3町の教育委員会採択会議で共同採択し、同じ教科書を使う。小中学校の教科書や教材などの取り扱いには教育委員会の権限となる。採択理由の公表は今後の課題である。

駅南地区の防犯対策は

問 平成14年度に区画整理事業は完成予定だが、24時間営業の店舗も多く、若者が集まり暴走行為もあり、周辺住民は大変迷惑している。夜のパトロールや取り締り強化、交番の設置要請は。

答 パトロールは要請していく。交番は将来必要と考える。

旧日鉄・旧ガス工場跡地について

問 今後、篠尾地区発展に大きな役割を担う、旧日鉄溶接棒と旧市ガス工場跡地の利用計画は。

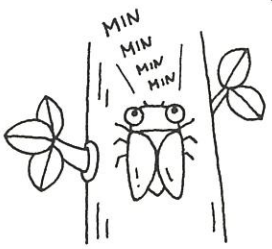
答 今後、一体的な開発が必要と

なる。民間活用で地域発展につながるような話があれば積極的に検討していきたい。

本市精神障害の方々への対応は

問 本市にも精神に障害を持っておられる方がおられ、就職やアパートの入居等の差別もある。今回の池田小学校の事件以来、マスコミの行き過ぎた報道により、精神障害の方々が危険であるかのような印象を与えられ、家族の方ども大変肩身の狭い思いを余儀なくされている。本市にも家族会があり、福祉関係機関やボランティアのサポートを受け、社会参加をされているが、この会による活動以外では社会との接点を持ちにくいのが現状。精神に障害のある方々への今後の対応は。

答 精神に障害を持つ人たちが、社会参画でできる環境を作らなといけないような気もするし、当事者の方々との話し合いも必要かと思うので、少し研究させてもらいたい。



総務委員会

議第7号平成13年度福知山市一般会計補正予算の内、歳入の地方交付税130万円は、平成12年度の特別交付税決定額の増額により措置されるもので、他に指定寄付金100万円、地域社会振興財団からの補助100万円、中の本町線歩道アーケード設置に伴う商工債2、370万円である。

歳出の総務費(諸費)200万円は、市民憲章碑の設置費100万円と、「城下町を考える会」への補

助金100万円である。

議第9号から議第13号までの5議案は、条例の一部改正で、改正点についてそれぞれ説明を受けた。

議員からは、市民憲章碑の設置場所、「ふくちのお宝展」のこれまでの経緯と事業費、「城下町を考える会」の活動内容及び会員数についてなどの質疑があった。

議員全員で慎重に審査し、採決の結果、議第7号以下の6議案は、全員賛成で原案承認可決された。

常任委員会の審査報告

市民厚生委員会

当委員会に付託された、議第8号平成13年度福知山市老人保健医療事業特別会計補正予算は、過年度分の支払基金・府支出金を返還するための補正である。議第14号工事請負契約の締結は、旧ごみ焼却施設解体撤去工事にかかるもので、その工期は平成14年2月を予定している。

請負業者の工事実績として、平成12年度にダイオキシン対策を図るため、電気集塵機をはじめ増改造工事8件を手がけている。特に、汚染物の処理方法の質疑に対

経済委員会

当委員会は、付託された議第7号平成13年度福知山市一般会計補正予算について審査を行った。

補正予算の内容は、御霊公園福知山パーキングと厚生会館、広小路商店街をつなぐアーケードを御霊公園北側の市道・中の本町線の歩道に設置するものであるが、御霊公園交番前の横断歩道には設置せず、広小路につながる理由について質疑があり、道路交通法の関係もあり、今後の研究課題にした

いとの説明があった。

施設内容では、アーケード支柱が催事等のため出入りする車両の支障とならないような配慮、屋根に樋を設けない理由、街灯の設置箇所、アーケードの維持管理等について質疑があった。

また、多くの委員より、アーケードの設置事業は単に福知山パーキングと厚生会館をつなぐためだけのものではなく、広小路商店街の活性化をはかる観点に立ったものでなければならず、将来的にはアーケードを広小路商店街につなぐべきであるとの要望があった。以上で審査を終え、採決の結果、全員賛成で原案のとおり可決された。

文教建設委員会

当委員会は、付託された議第7号平成13年度福知山市一般会計補正予算について審査を行った。

まず、一般会計補正予算の内容容について説明を受け、歳出では、荒河東町地内、もみじ公園に幼児向けの総合遊具、「滑り台」と「うんてい」を組み合わせたものを「基設置する」というもので、土木費の都市計画費に240万円、歳入においては、宝くじ自治総合センター

から全額を雑入として受け入れるものである。

もみじ公園が選ばれた理由はこの質問に対し、公園ができてから7年経過しているが、周囲をフェンスで囲い、トイレしかないため、地元から再三、遊具の設置要望があり、今回、予算化の見通しがついたので整備するものであるとの答弁があった。委員からの要望事項として、遊具未設置公園の整備促進と遊具の安全点検について強い要望があった。以上の経過で審査を終え、採決の結果、全員賛成で原案のとおり可決された。

請願(6月定例会上程分)の審査結果

◆採択となったもの

抜本的な地球温暖化政策の推進と京都議定書の早期批准・発効を求める請願書

●請願者

京都市中京区高倉通四条上ル高倉ビル305
特定非営利活動法人 気候ネットワーク
代表 浅岡 美恵 氏

●請願の目的

国会及び政府に対し、吸収源等の柔軟性措置に頼らず温室効果ガス6%削減目標を達成できるよう国内の地球温暖化政策を強化するとともに、7月にドイツで開かれるCOP6再開会合に際しては、温暖化防止京都会議(COP3)の議長国として国際交渉の場で積極的にリーダーシップを発揮し、早期に率先して京都議定書批准に向けて行動することを求める意見書の提出。

6月定例会で提出した意見書

京都議定書発効のための国際合意の実現に関する意見書

地球温暖化が21世紀における最も深刻な問題となる中で、国際社会はこれまで長きにわたって、気候変動枠組条約の発効とそれに続く京都議定書の採択などを通して、地球温暖化防止のために国際的合意を積み重ねてきた。

しかしながら、このほど世界最大の温室効果ガス排出国である米国が、京都議定書からの離脱を表明したことは、かけがえのない地球環境を保全するための国際的な取り組みを後退させるものであり、大変遺憾である。

よって国におかれては、地球温暖化防止京都会議(COP3)の議長国として率先して京都議定書を批准し、米国をはじめ世界各国に対しても、国際的なリーダーシップを発揮し、COP6再開会合において国際合意に到達するよう働きかけることを強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成13年6月29日

衆議院議長・参議院議長
内閣総理大臣・外務大臣
環境大臣・経済産業大臣
国土交通大臣・総務大臣

宛

福知山市議会議長 永田 時夫

議会日誌

《6月》

- 5日 議会運営委員会
- 7日 由良川改修促進特別委員会
- 8日 愛媛県中山町議会視察来市
- 12日 市議会本会議開会(提案理由説明)、各派幹事会
- 14日 議会運営委員会
- 20日 市議会本会議(議案質疑、一般質問)
- 21日 議会運営委員会、市議会本会議(一般質問)
- 22日 市議会本会議(一般質問)、各派幹事会
- 25日 各派幹事会
- 29日 市民厚生委員会、市議会本会議(委員長報告、採決)、議会運営委員会、全議員協議会、議会だより編集委員会

《7月》

- 6日 三市一町由良川沿川市町議会関係委員会正副委員長会
- 9日 近江八幡市議会視察来市
- 11日 近畿議長会第一回支部長会議(橿原市)、議会だより編集委員会
- 12日 全国市議会議長会理事會(東京)
- 17日 京都府丹後町議会視察来市
- 18日 広島県海田町議会視察来市
- 19日 近畿市議会議長会理事會(橿原市)、議会だより編集委員会
- 24日 近畿市議会議長会職員研修会、新発田市議会視察来市

全国市議会議長会表彰

永年にわたり地方自治の進展に尽くした功績により、去る5月22日に開かれた第77回全国市議会議長会の定期総会において、次の議員が表彰されました。

- 一般表彰 議員10年以上
- 森 田 泰 英 議員
 - 武 田 光 正 議員
 - 永 田 時 夫 議員
 - 仲 林 清 貴 議員

- 25日 小田原市議会視察来市
- 27日 非核宣言自治体協議会全国大会(長崎市27日・28日)

編集後記

6月8日大阪府池田市で起きた校内児童殺傷事件で、犠牲となられた8人の児童の皆様のごめい福をお祈りします。

6月定例会においても、多くの議員が事件に関連して、学校の安全対策を求めました。限られた紙面の中ですが市民の皆様にお知らせして、子どもたちの安全を守るにはどうすればいいか、追悼の思いをこめてそれぞれの立場から考えたいと思います。

議会だより、市議会に対するご意見、ご希望をお寄せ下さい。